

令和4年度

まちづくり推進部 横手地域局の方針書

組織名	まちづくり推進部 横手地域局
所属長名	高階 知夫

1. 組織の使命(ありたい姿)

多様な住民ニーズを的確に捉え、市民との協働による安全安心な地域づくりを進めます。

2. 組織の抱える課題(現状)

- ◇消防団員の減少に歯止めをかけ、非常時に備え住民意識の醸成を図ることが重要である。
- ◇公民館を拠点とした住民の交流を促進し、住民との協働による安全安心のまちづくりを進める必要がある。
- ◇道路や公園において適正な維持管理を行うとともに、作業中の安全管理の徹底が重要である。

3. 今年度の『スローガン』

住民との協働による安全安心のまちづくりを！

4. 今年度の方針

- ◇消防団活動を通じた住民の防災意識の向上
- ◇公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
- ◇道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成

5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
	取組内容	①消防団活動の情報発信を強化し、火災と災害に対する意識の醸成を図ります。 ②公民館等における啓発資料の展示により、防災意識の向上に向けた広報活動を展開します。 ③横手支団幹部との対話・連携を基に、各種会議等の場を通じ新規消防団員の獲得に取り組みます。
(2)	実現したい成果	公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
	取組内容	①令和5年度の黒川地区交流センター化に向け、準備委員会等への支援に取り組みます。 ②適正な維持管理を行いながら施設利用者の増加を図り、住民の交流促進と地域の活性化に努めます。 ③横手交通指導隊員との対話・連携を基に、各種会議等の場を通じ新規隊員の獲得に取り組みます。
(3)	実現したい成果	道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
	取組内容	①危険箇所の早期発見と迅速な対応により、道路・公園の適正な維持管理に努め安全安心を確保します。 ②日々の声掛けと安全管理の徹底により、道路維持・公園管理・除排雪作業中の事故ゼロを目指します。 ③適正な作業計画と必要な知識・技術の習得により、効率的な維持管理業務に努めます。

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

(1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上

- ・消防団活動の広報: 糸里南庁舎内及び横手地域の7公民館に、消防団行事等の記録写真・書籍等を展示
- ・新規団員の募集: 公民館報への掲載と館内にチラシを掲示、各種会議での協力依頼、訪問による機能別団員の勧誘

(2) 公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進

- ・黒川地区で準備委員会の立上げと地区住民とのワークショップを計3回実施
- ・新規交通指導隊員の募集: 糸里南庁舎内と横手地域7公民館に募集関連資料を掲示、各種会議での協力依頼

(3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成

- ・道路パトロールや住民等からの情報に基づき、迅速な維持補修作業を実施中
- ・安全管理に係る研修受講の促進、道路作業員班長との定例ミーティングを継続実施

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

(1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上

- ・糸里南庁舎及び横手地域7公民館に消防団活動の記録写真や書籍を展示し、防災意識の関心を高める。
- ・消防団幹部等と連携し新規団員の勧誘活動を行いながら、機能別及び本部付団員(市職員)の加入促進を図る。

(2) 公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進

- ・インフルエンザ及び新型コロナウイルス対策を講じながら、安全安心な公民館運営に努める。
- ・交通指導隊員と連携し活動状況を紹介しながら、新規隊員の加入促進を図る。

(3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成

- ・流雪溝作業員と除雪オペレーター健康管理について、適正な作業計画と労務管理に努める。
- ・冬期間の作業事故ゼロに向け、研修の受講を促すとともに日頃からの声掛けを徹底する。

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

(1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上

- ・8名の加入はあったものの、団員の減少傾向に歯止めが掛からない状況である。
- ・横手支団幹部及び本部付団員(市職員)等との連携をさらに強化し、新規団員の獲得を目指す。
- ・非常備消防としての機能維持・向上に努めながら、団員の負担軽減に向けた方策を検討する必要がある。
- ・防災意識の高揚を目的に、各種会議や消防団行事等において啓発活動を展開する。

(2) 公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進

- ・適正な施設の維持管理に努めながら、利用者の増加と地域の活性化に取り組む。
- ・交通指導隊員は2名の新規加入があり、交通安全活動を行いながら隊員の加入促進を強化していく。
- ・金沢及び境町地区交流センター事業の支援を継続するとともに、朝倉地区の交流センター化を進める。

(3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成

- ・道路・公園の維持管理や除排雪作業で事故が発生しており、安全対策を強化し無事故達成を目指す。
- ・日々の声掛けと研修の参加等を通じて労働災害防止に取り組み、作業員の安全と健康を保護する。
- ・事故の未然防止に向けた方策を講じるとともに、迅速な補修作業に向けた体制の検討を進める。